

新入荷商品のご紹介



竺仙 夏名古屋帯
紺や白の浴衣に相性のいい地色に風車の柄がおしゃれに夏の浴衣、着物を演出してくれます。

99000円



夏 帯留め
ゆかたや夏の着物の帯周りをモダンに演出してくれます。小物使いがワンランク上のコーディネート。自分らしいコーディネート！

13200円(上)
12960円(下)



竺仙 奥州小紋 ゆかた
上質な細い糸で織り上げられた、奥州小紋のなめらかな肌触りとおしゃれな椿の柄がこの夏一押しのアイテムです。

75900円



鎌倉彫 下駄
伝統的な鎌倉彫の台の巻の部分にお茶目なおかめの柄を配し、シンブルな鼻緒の組み合わせでワンランク上の足を演出します。

20240円

SNS で情報発信中！

かわちやの新着商品や産地のこと
ものづくりの話、竹次郎カフェの
開催日など SNS でも発信しています。

フェイスブック



kawachiya888

インスタグラム



kachuan888



呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子 62

https://www.gofuku-kawachiya.co.jp

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2022年6月号

ごあいさつ



先日、約3年ぶりに地元の『仁吉まつり』を開催することができました。約3年ぶりということで、過去最高の来場者数で、出店したお店も売り切れ続出でした。うちの娘も吹奏楽部で演奏することができ、ひさびさに楽しいお祭りでした。少しずつ今までの生活と楽しみを取り戻していけるといいですね。

7月の連休

7月5日(火) 6日(水)

特集 本塩沢の魅力



6月は暦の上では、単衣の時期ということになります。最近では少し、気候が変わってきているのでこの通りではないですが、この季節はサラリとした肌触りの着物が重宝します。本塩沢と言えば、表面がシボ立つサラッとしたお召し織物ですが、「鬼しぼ」と呼ばれる更に強いシボをもつ商品があります。鬼しぼ、その名の通り表面が非常にシボ立っているということです。このシボにより、通気性がよくこの時期の着用にさらっと着心地よく着ることができます。ただし、本塩沢の最大のデメリットもお伝えしておかなければいけません。それは、縮みやすいということです。雨の日や汗をかいたりという状況には、縮んでしまうこともあります。だったら、単衣のこの時期は汗をかくから向いてないのではと思われる方もいるかもしれませんが、パールトンなどの防水加工をかければ、安心して着るこ

とができます。また、どうしてもこの時期に心配というならば、パールトンなどの防水加工をかけたうえで袷に仕立てるのも選択肢の一つだと思います。いずれにしても、魅力的な風合いのこの着物を、着物ファンなら是非とも一度着用してみたいと思います。まだ見たことないという方は、かわちやにありますので、本塩沢の風合いや手触り感を体感してみてください。

